



2026年7月16日
イオン株式会社

イオンは「熊本宣言」に賛同します

グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026閉幕
未来への決意とともにネイチャーポジティブは次なるステップへ

イオンは、2026年7月14日（火）・15日（水）に熊本城ホールで開催された国際会議「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026（GNPS2026）」に参画し※、ネイチャーポジティブの国際的推進に向けた今後の方針と次なるステップを提示した「熊本宣言」に賛同しました。



熊本宣言（一部抜粋）

私たちは、生物多様性条約（CBD）COP17およびそれ以降のプロセスへの貢献、実施における成功事例や教訓の共有、そして共同行動の強化を通じて、本サミットの成果が「昆明モニトリオール生物多様性枠組み（KMGBF）」のゴールとターゲットに向けた具体的な進展につながるよう取り組みます。「人々にポジティブな未来を実現する唯一の道は、ネイチャーポジティブな未来を築くこと」です。

熊本宣言 全文

<https://www.aeon.info/wp-content/uploads/news/pdf/2026/07/Kumamoto-Declaration-Final-Japanese.pdf>

GNPS2026においてイオンは、2026年10月に開始35年を迎える「イオン ふるさとの森づくり」を基盤に、自然の価値の可視化、次世代への学び、地域との協働などネイチャーポジティブを現場の行動へとつなげていく取り組みについて発信しました。今後も、関連行事への参画を通じて、地域での森づくりの実践、体験を通じた理解の促進、国際的な議論の場での情報発信、次世代への学びの機会までを一体的に展開してまいります。

※イオンのGNPS2026発信内容について

https://www.aeon.info/wp-content/uploads/news/pdf/2026/07/260714R_1.pdf